

白石から 高付加価値の デザインを送り出す



MAKE DO PIERROT

株式会社メイクドゥピエロ

代表取締役 / 磯部 任夫

所在地 / 東京都世田谷区松原2-37-15 B City Building
明大前4F

白石工場 / 宮城県白石市東町2-6-12

T E L / 03-6304-7831 (東京) 0224-25-1041 (白石)



株式会社メイクドゥピエロ 取締役 熊谷 文子 氏

信条

洋服を作ることが好きな人間と、
美と技術を追求していき、共に幸福になる



マーキングデータをPCから送り生地を投影する



TPS縫製技術で他社との差別化・受注を目指す

事業
テーマ

【平成29年度補正】
婦人服製造での新縫製技術
(布帛製品 TPS縫製)の確立による
高付加価値製品量産の実現

➡ 会社の強みは何ですか？



知り合いが多く繋がっているので、
何でもやっていけるし、できるという
こと。工場の横の繋がりを作っていこ
うという話もあります。

➡ 設備導入で苦労したことはありますか？



千鳥縫いマシンは糸調整が慣れるま
でが難しいので、マシンメーカーの方
やこのマシンに慣れた本社工場長や女
性職員が研修を行っています。加減がやや手仕
事に近いものがありますね。



手間のかかる複雑なパーツや薄い布もスピーディ裁断していく

海外縫製品との競争に勝ち 工場を守るために

白石工場ではジルスチュアート
などの服が次々と縫い上げられて
いた。東京本社が受注した製品を
ここで作っている。国内の縫製工
場が減っている。アパレルからの
大きな仕事が、人件費の安い中国
やベトナムに流れている。資金の
ある中国では最新の機械を揃える
一方で、仕事が減った日本では設
備投資できない悪循環が起きている。
その海外縫製品との競争が激
化しているうえ、縫製スタッフも高
齢化している。そういった課題解決
のため、他社にはない新縫製技術
を確立して、アパレル企業側から
選ばれる工場を目指そうと考え、も
のづくり補助金に応募した。



お客様のご希望を丁寧に拘っていききたい



千鳥マシンに特殊なアタッチメントを装着して縫っていく

TPS縫製技術を布帛に生かし 新しいデザインを

今回、2台の千鳥縫いマシンと積
層式自動裁断機(CAM)を導入し
た。このマシンで生地の手と端を
突き合わせるTPS縫製ができる。
通常の縫い合わせでは縫い代が
必要で厚みを感じるが、このTPS
縫製はフラットな状態で仕上がる
ため、高級感のあるすっきりした服
ができる。伸縮性のあるカットソー
やスポーツウェア、また縫い目がご
ろごろしないため子ども服などにも
使われている。この縫製技術を
ニットではなく、他社がまだ開発し
ていない布帛で確立し、それに適
したデザインを提供することが目
標だ。この縫製にはより正確な裁
断が必要になるため、合わせて裁
断機も導入した。

生産効率をアップし選ばれる 工場を目指す

「これまでハンドナイフで半日か
けて裁断していたものが、CAM導
入でCADから送られるマーキング
データを投影し、自動的に裁断す
るので2時間で済むようになりました。
その間にほかの仕事もできる
ので便利です」と熊谷取締役。
TPS縫製技術導入でメーカーから
その縫製方法を活かした仕事も入
るようになった。下請け体質が抜け
ず、なかなか条件交渉の主導権も
取れなかったが、工場としていいも
の、面白いものができることと認めら
れれば、次の仕事に繋がっていく。
「指示どおりに当たり前のことをや
るだけでなく、何か新しいことを
やっていかないと生き残れないん
です。今回はいいタイミングで機械
を導入できたと思います」。



今後は若手社員の採用・育成を予定している